

住居表示台帳システム構築業務仕様書

堺市 市民人権局 市民生活部 戸籍住民課

第1章 総則

1. 業務の名称

住居表示台帳システム構築業務

2. 業務目的

紙媒体で管理している住居表示台帳をシステム化することにより、住居表示台帳の劣化・滅失の防止及び製図精度の担保を図るほか、住居表示台帳の一元的な管理を可能にして事務の効率化を図る。

3. 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

4. 履行場所

堺市役所(戸籍住民課、南区役所市民課)、受注者の事務所、その他発注者が指定する場所

5. 準拠する法令等

本業務の遂行にあたっては次に掲げる各種法令、条例及び規則等に準拠すること。法令等は本仕様書を補完しあうものとし、内容が相違する場合は本仕様書を優先する。

- (1) 住居表示に関する法律(昭和37年5月10日法律第119号)
- (2) 住居表示に関する法律施行令(昭和42年8月10日政令第246号)
- (3) 街区方式による住居表示の実施基準(昭和38年7月30日自治省告示第117号)
- (4) 堺市住居表示条例(昭和39年5月29日条例第23号)
- (5) 堺市住居表示条例施行規則(昭和39年5月29日規則第13号)
- (6) 堺市住居表示実施基準(昭和63年1月1日施行)
- (7) 測量法(昭和24年6月3日法律第188号)
- (8) 測量法施行令(昭和24年8月31日政令第322号)
- (9) 測量法施行規則(昭和24年9月1日建設省令第16号)
- (10) 作業規程の準則(平成20年3月31日国土交通省告示第413号)
- (11) 堺市公共測量作業規程(昭和61年8月28日庁達第7号)
- (12) 地理情報標準プロファイル(JPGIS)最新版
- (13) 個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)
- (14) 地方自治法(昭和22年4月17日法律第67号)
- (15) 堺市契約規則(昭和50年5月1日規則第27号)
- (16) その他関係法令、規則及び通達等

6. 提出書類

受注者は、作業着手前に下記に示す関係書類を提出し、発注者の承認を受けること。

- (1) 業務実施計画書(業務体制、工程表含)
- (2) 管理技術者が測量士の資格を有することを証する書類の写し
- (3) 照査技術者が空間情報総括監理技術者の資格を有することを証する書類の写し
- (4) 管理技術者・照査技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明できるものの写し
- (5) 「プライバシーマーク」「ISMS(Information Security Management System)」「JAPHICマーク」等個人情報について適切な保護措置等を講ずる体制等を整備していることの認証等を得ていること分かるもの
- (6) ISMS クラウドセキュリティ(JIS Q 27017、ISO/IEC 27017)登録証の写し
- (7) 品質マネジメントシステム(JIS Q 9001、ISO 9001)登録証の写し
- (8) その他発注者が必要と認める資料

7. 業務責任者及び技術者

受注者は、業務を実施するに当たって GIS 及び住居表示業務に精通した者で、業務全般を統括して円滑に遂行できる者を業務責任者に定め、その氏名を発注者に報告すること。また、業務責任者を変更するときも同様とする。

本業務は発注者の提供する各種 GIS データを取り扱い、住居表示台帳に関するシステムを構築する必要があるため、以下の資格と住居表示台帳に精通した技術者を直接的かつ恒常的に雇用し配置すること。なお、管理技術者は照査技術者を兼ねることはできないものとする。

(1) 管理技術者

測量士法に基づく測量士の資格を有すること。

(2) 照査技術者

公益社団法人日本測量協会が認定する空間情報総括監理技術者の資格を有すること。

8. データ等の保護

- (1) 本業務の履行にあたっては、契約書別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。
- (2) 本業務の履行にあたっては、別紙 1「外部サービス利用判断基準表」を遵守しなければならない。
- (3) 本業務に関連して知り得た一切の情報等を第三者に開示したり、業務目的以外に使用したりしてはならない。ただし、既に周知の情報や受注者が取得していた情報は除く。この項については、契約期間の終了又は解除後も同様とする。
- (4) 発注者から資料及び電子データ(以下「データ等」という。)の貸与を受ける際は、借用

書を発注者に提出すること。

- (5)貸与資料の取扱いには十分に注意し、汚損、破損の無いように慎重に取扱うこと。
- (6)データ等は、本業務を実施する目的のためのみに用いることとし、発注者の許可なく複写又は複製してはならない。また、業務終了後又は契約解除後はデータ等を発注者に返却又は消去しなければならない。なお、データ等を消去した場合は、消去についての報告書を発注者に提出すること。
- (7)データ等は、管理簿等による適切な管理を行なうこと。また、磁気媒体等の使用及び提供に関し、制限又は禁止の措置を講じること。
- (8)データ等の受渡し記録の他、受注者内部での受渡し及び削除の事実、方法等管理内容について、すべての複写データを含めて記録を残し、業務終了後はその記録を発注者に報告すること。
- (9)外部記録媒体によるデータ等の授受は以下を遵守すること。
 - ① 外部記録媒体はウイルス対策機能やパスワード暗号化機能があるものを受注者が用意すること。
 - ② 本業務と関係のないデータと混在させないこと。
 - ③ 搬送時は、発注者及び受注者の業務履行場所以外に立ち寄らないこと。
 - ④ 郵送等の外部搬送はしないこと。
 - ⑤ データ授受の際は、パスワード設定等の暗号化を行うこと。
- (10)データ等は、施錠できる保管庫等に保管すること。特に、重要なファイルについては、耐火金庫を設置する等の安全対策が講じられていること。保管室、作業室等においては、入退室の規制、監視及び入退室の記録の措置が講じられていること。
- (11)受注者は、作業中にデータ等の破損、紛失等の事故が生じた場合は速やかに発注者に報告し、その指示に従い補修・復元等の対応を行うこと。また、事故対応後には報告書を提出すること。
- (12)受注者は、以上の事項に違反して発注者又は第三者に損害を与えたときは、その損害全てを賠償しなくてはならない。発注者が受注者の違反行為につき、第三者から損害の賠償を求められたときも同様とする。

9. 品質の確保

受注者は、品質マネジメントシステム (ISO 9001) に準拠し、本業務に適した品質管理システムを管理すること。

10. 協議打合せ

- (1)受注者は発注者と緊密な連絡をとり、連絡事項を記録し、協議打合せの際に相互に確認すること。
- (2)業務の着手時及び主要な区切り時において協議打合せを行うものとし、協議録を作成

の上、発注者の承認を受けること。

1 1. 関係官公署への諸手続き

本業務に伴い官公署等への諸手続きが必要となる場合は、発注者の承諾を得て、受注者の責任において速やかに行うこと。

1 2. 疑問事項

(1) 本仕様書や作業内容で疑義や判断の困難な箇所がある場合は、データ等をまとめて発注者と協議し、発注者の指示により作業すること。また、受注者は疑義等の内容及び協議結果を疑問事項一覧として提出すること。

(2) 本仕様書に定めがない事項は、双方協議の上決定する。

1 3. 諸事故の処理

(1) 本業務中は、交通、保安に万全を期すよう努めなければならない。本業務実施中に生じた諸事故や第三者に与えた損害は、受注者の責任において解決すること。

(2) 受注者は、前項の事故等について、内容・発生原因・経過を発注者に報告しなければならない。

1 4. 検査

(1) 受注者は、必要に応じて発注者の臨時検査を受けることとし、業務の完了後、速やかに所定の成果物を提出し、完了検査を受けること。

(2) 受注者は、検査時に加除・訂正等の指示を受けた場合は、速やかにその指示に従う。当該訂正等に要する経費は、受注者の負担とする。

(3) 受注者は、発注者の検査に合格したときは、遅滞なく成果物を発注者に引き渡さなければならない。

1 5. 成果物の帰属

(1) 成果物の著作権(著作権法第 21 条から第 28 条に定めるすべての権利を含む。)は、パッケージソフトウェアを除きすべて発注者に帰属すること。

(2) 成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合、受注者は当該著作物の使用に必要な費用負担や使用許諾契約に係る一切の手続きを行うこと。

(3) 本業務に係り第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争が生じた場合には、当該紛争の原因が専ら発注者の責めに帰す場合を除き、受注者の責任・負担において一切を処理すること。

16. 成果物の不適合

業務完了後、成果物に受注者の過失又は粗漏による不良箇所が発見された場合、引渡しの日から1年間は受注者の負担により修正を行うこと。

17. その他

- (1) 作業に要する設備、器材の準備及び光熱水費等の費用は、受注者の負担とする。
- (2) 受注者は、発注者が本業務の適切な履行を確認するために事業所・作業所等へ立ち入ることを許可すること。
- (3) 本業務の履行にあたっては、別記「暴力団等の排除について」を遵守しなければならない。

第2章 業務内容

1. 業務概要

住居表示台帳の管理や日常の住居表示業務を支援するため、過年度にデータ整備を行った住居表示台帳データを基に、住居表示台帳システムを構築すること。また、構築し導入するシステムは拡張性及び汎用性の高いシステムとし、発注者の住居表示区域・地番表示区域の規模、人口動向から想定するデータ量に基づき5年以上円滑に稼動すること。システム構築の概要は下記のとおりとする。括弧内は発注者が想定する作業スケジュールの目安であり、より適切な構成がある場合は業務実施計画書で提案し、発注者と協議してスケジュールを決定すること。

- (1) システム構築の調査・計画準備（令和6年6月頃）
- (2) システム要件・システム設計（令和6年6月から8月まで）
- (3) システム構築（令和6年9月から12月まで）
- (4) データ整備（令和6年7月から12月まで）
- (5) データセットアップ（令和7年1月頃）
- (6) システム仮稼働（令和7年2月から3月まで）
- (7) 操作研修（令和7年2月頃）
- (8) バックアップ

2. 貸与データ等

本業務の貸与データ等は以下のとおりとする。

- (1) 地番参考図データ (Shape 形式)
- (2) 空中写真データ (ワールドファイル付き TIF 形式)
- (3) 道路台帳図データ (Shape 形式)
- (4) 令和 6 年度中更新分住居表示台帳 (南区分)
- (5) 住居表示台帳データ (Shape 形式)
- (6) その他必要とする資料

3. システム構築の調査・計画準備

次の事項に留意し、調査、計画準備を実施すること。

- (1) 堺市のシステム環境上で、本業務で構築するシステムが正常に構築・運用できるよう、構築環境について調査し、適切な設定方法等を検討すること。
- (2) 発注者と成果イメージの調整を行い、工程毎の業務計画を作成した業務実施計画書を発注者へ提出し、承認を得ること。

4. システム要件・システム設計

本システムの要件・設計については以下のとおりとする。

- (1) ハードウェア、ソフトウェア及びデータ管理・運用を LGWAN-ASP 方式で提供されたものとする。
- (2) 総合行政ネットワーク ASP アプリケーション登録製品であり、一般財団法人全国地域情報化推進協会による地域情報プラットフォーム準拠登録製品 (GIS ユニット) であること。
- (3) 利用機器は堺市庁内 LAN に接続している PC で、主要なブラウザ (Microsoft Edge、Google Chrome 等) で利用が可能であるものとし、プラグイン等の特別なソフトのダウンロードや Java アプレットなど使用機種に制限を与えるようなものがないこと。
- (4) 同時接続ユーザー数は 4 で拠点数は 2 (戸籍住民課、南区役所市民課) とする。また、システム構築後に同時接続ユーザー数 16、拠点 8 以上の拡張を可能とすること。
- (5) 拠点 (区) 毎に台帳情報を管理できるようシステム機能を調整すること。
- (6) 地震・風水害などの自然災害に対応できる耐震・耐火構造を備え十分にセキュリティが確保された日本国内のデータセンター内でシステムを運用すること。また、24 時間 365 日体制でシステム稼働が可能であり、無停電装置、機器等の二重化を施していること。
- (7) アクセスログや操作ログを取得し、1 年間保存すること。
- (8) 不正アクセスやウイルス対策などに万全を期すこと。
- (9) 発注者が提示する別紙 2 「機能一覧表」に基づき、受注者は発注者と協議を行い、システム要件定義書を作成の上、住居表示台帳システムの機能を実装すること。
- (10) 発注者と協議の上、システムが安定に稼働するよう運用保守の方針とその範囲を計画

- し、構築費用の40%以下で年間の運用保守が行えるよう設計すること。
- (11) システム稼働後には、運用・保守業務を実施できること(別途契約)。
 - (12) 設計内容の確認に必要なシステム設計書を作成し、システム構築前に発注者の確認を受けること。
 - (13) 結合試験等の結果に基づいて、設計内容の調整を行ない、システム設計書の更新をすること。
 - (14) 本件の実施目的を把握し、適切な設計を行なえるよう関係者と協議、調整を行なうこと。

5. システム構築

システム設計書等により、発注者が必要とする住居表示台帳の登録更新と住居表示業務の支援を行うことができる住居表示台帳システムと動作環境を構築する。

6. データ整備

発注者が貸与する住居表示台帳データに対し、本業務で構築する住居表示台帳システムで利用するためのデータ整備を行うこと。

また、令和6年度中更新の家屋等(200件想定)について、令和6年度中更新分住居表示台帳と発注者の指示に基づいてデータの追加等すること。

なお、貸与する住居表示台帳データの詳細は以下のとおり。

- ・レイヤ、属性項目 別紙3「データ項目一覧」参照
- ・対象地区 堺市南区住居表示実施地区(背景図は全市域)
- ・町数 16
- ・丁数 66
- ・街区数 約1,530
- ・基礎番号数 約20,300

7. データセットアップ

受注者は、構築した住居表示台帳システムに対し、データ整備後の住居表示台帳データ等をセットアップし環境設定を行う。

なお、以下のデータについては、発注者が貸与する最新のデータをシステムにセットアップを行うこと。

- (1) 道路台帳図データ
- (2) 地番参考図データ
- (3) 空中写真データ

8. システム仮稼働

システムの仮稼働期間は以下の要件で実施すること。

- (1) システムの仮稼働期間は2ヶ月以上設けること。システム仮稼働期間のなかで発注者による機能試験を行なう。機能試験において発生した課題は課題管理表で管理することとし、その対応については発注者との協議のうえ進め、本稼働までにシステム修正・調整を行うこと。
- (2) 仮稼働開始時には、システム操作説明、運用テストを実施すること。テスト前にはテスト計画書、テスト後にはテスト結果表を提出すること。
- (3) システムの仮稼働期間であってもデータセットアップや家屋の新規データ追加については継続して行うこと。

9. 操作研修

- (1) 受注者はシステム管理マニュアル及び操作マニュアルを作成し提出すること。
- (2) 受注者は前項のマニュアルを作成後、発注者と協議のうえ、発注者が指定する日時及び場所で同内容の操作研修会を2日にわけて実施すること。研修会は実地で行い、会場は発注者が準備する。参加人数は合計約20人で、研修当日は、操作マニュアル20部(紙)を受注者が準備すること。

10. バックアップ

- (1) バックアップは、定期的の実施し、導入するシステムの障害発生時や災害時に早急かつ確実に復元し、業務停止時間を最小限とする仕様とすること。バックアップの期間、頻度、保存場所、管理方法及び保管期限後の削除方法等については、発注者と受注者が協議して決めること。
- (2) バックアップはスケジュール設定をすることで自動化し、オペレーションが一切発生しないこと。

第3章 成果品等

1. 成果品

本業務の納入成果品は、以下のとおりとする。

| | |
|---|------|
| (1)業務実施計画書 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (2)協議録 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (3)疑問事項一覧 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (4)課題管理表 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (5)テスト計画書 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (6)テスト結果表 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (7)データ整備後の住居表示台帳データ (Shape 形式) | 1 式 |
| (8)システム要件定義書 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (9)システム設計書 (Word 又は Excel データ) | 1 式 |
| (10)住居表示台帳システム | 1 式 |
| (11)システム管理マニュアル (Word、Excel 又は PDF データ) | 1 式 |
| (12)操作マニュアル (Word、Excel 又は PDF データ) | 1 式 |
| (13)操作マニュアル (紙) | 20 部 |

暴力団等の排除について

1. 入札参加除外者を再委託先等とすることの禁止

- (1) 受注者は、堺市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外を受けた者又は同要綱別表に掲げる措置要件に該当する者を、再委託先並びに受注者及び再委託先の資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方(以下「再委託先等」という。)としてはならない。
- (2) これらの事実が確認された場合、本市は受注者に対し、当該再委託先等との再委託契約等の解除を求めることができる。

2. 再委託契約等の締結について

受注者は、再委託先等との再委託契約等の締結にあたっては、契約締結時には本市の契約約款に準じた暴力団排除条項を加えることとする。

3. 誓約書の提出について

- (1) 受注者は、堺市暴力団排除条例第8条第2項に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者でない旨の誓約書を提出しなければならない。ただし契約書の作成を省略する契約の場合、もしくは受注者が国若しくは地方公共団体その他公共団体又は本市の外郭団体である場合はこの限りでない。
- (2) 受注者は、再委託先等がある場合には、これらの者から堺市暴力団排除条例第8条第2項に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者でない旨の誓約書を徴して、本市へ提出しなければならない。
- (3) 受注者及び再委託先等が当該誓約書を提出しない場合は、入札参加停止を行うものとする。

4. 不当介入に対する措置

- (1) 受注者は、この契約の履行にあたり、暴力団員又は暴力団密接関係者から、暴力団を利用することとなるような社会通念上不当な要求又は契約の適正な履行を妨げる行為(以下「不当介入」という。)を受けたときは、直ちに本市に報告し、警察に届け出なければならない。
- (2) 受注者は、再委託先等が暴力団員又は暴力団密接関係者から不当介入を受けたときは、直ちに本市に報告し、当該再委託先等に対して、警察に届け出るよう指導しなければならない。
- (3) 本市は、受注者が本市に対し、(1)及び(2)に定める報告をしなかったときは、堺市暴力団排除条例に基づく公表及び入札参加停止を行うことができる。
- (4) 本市は、受注者又は再委託先等が不当介入を受けたことによりこの契約の履行について遅延等が発生するおそれがあると認めるときは、受注者が(1)に定める報告及び届け出又は(2)に定める報告及び指導を行った場合に限り、必要に応じて履行期間の延長等の措置をとるものとする。

| 区分 | 要件概要 |
|-------------|---|
| 1 基本情報 | 情報セキュリティについての基本的な方針を定めた文書（情報セキュリティポリシー等）を作成すること。 |
| 1 基本情報 | 情報セキュリティ対策についての具体的な対策を定めた資料を作成し、本市に提供すること。 |
| 1 基本情報 | 業務実施方法、サービスの提供に関する重大な変更が生じる場合は予め本市に報告し、同意を得ること。 |
| 1 基本情報 | 利用者が快適に利用するために必要なリソースの容量・能力を確保すること。利用において必要な監視機能を確認するとともに、監視により業務継続の上で必要となる容量・能力を予測し、業務が維持できるように努めること。 |
| 1 基本情報 | 本市の情報セキュリティポリシーに従った利用が可能であること。 |
| 1 基本情報 | サービス品質保証（SLA：Service Level Agreement）を定め、本市の合意を得ること。 |
| 2 第三者評価 | 情報セキュリティに関するルールの遵守について定期的に監査を受け、その監査人が発行する監査結果を本市に報告すること。（ISMSの認証の写しでも代用可。） |
| 2 第三者評価 | 外部機関による情報セキュリティ監査の結果を報告し、本市の承認を得ること。（ISMSの認証の写しでも代用可。） |
| 2 第三者評価 | ISMAP等クラウドサービスリストに掲載されていること、または、本市が認めるセキュリティ評価制度（※）の認証を取得していること。 ※・・・ISMSクラウドセキュリティ（JIS Q 27017、ISO/IEC 27017） |
| 3 情報資産 | 外部サービス利用の終了に関する内容について、以下の記述を含むものをサービス利用前に文書で提出すること。 ①外部サービスの利用を終了する際に、本市が求める他の外部サービス等への情報資産の移行方法（データ形式・項目等） ②複製を含む全ての情報資産の再利用が不可能な方法での削除及びその証明書（削除日、削除内容、削除媒体、削除方法等を記載したもの）の提出。 |
| 3 情報資産 | 利用する情報資産（機器等）を交換または処分（廃棄）する場合の取り扱いが、本市情報資産の漏えいが発生しない方法であることを予め本市に書面で示すこと。 |
| 4 物理的セキュリティ | 情報漏えい、記録媒体の盗難防止措置が講じられていること。 |
| 4 物理的セキュリティ | 情報資産は、日本国の法律が及ぶ範囲に設置すること。 |
| 5 人的セキュリティ | 外部サービスに従事する者に対して、必要な教育・訓練を実施すること。 |
| 5 人的セキュリティ | 外部サービスに従事する者が、情報セキュリティポリシーもしくはサービス提供上の契約に違反した場合の対応手を備えること。 |
| 5 人的セキュリティ | 外部サービスに従事する者が、サービスへの従事して知り得た情報を外部へ漏えいしないこと。 |
| 5 人的セキュリティ | 外部サービスに従事する者に対して、機密性・完全性・可用性に係る情報セキュリティ上の要求及び責任の分界点を提示・説明するとともに、この要求等に対する明確な同意をもって雇用契約を締結すること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 外部サービスを安定して利用するために必要な冗長化対策を講じること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 不正アクセスを防止するために必要な対策を講じること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 利用する時刻の同期が確実に行われるための対策を講じること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 本市が求めるアクセス制御が可能であること。 |
| 6 技術的セキュリティ | サービスの提供に用いるプラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器についての技術的ぜい弱性に関する情報（OS、その他ソフトウェアのバッチ発行情報等）を定期的に収集し、随時バッチによる更新を行うこと。 |
| 6 技術的セキュリティ | アクセスを管理するための適切な認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等により、アクセス制御となりすまし対策を行うこと。 |
| 6 技術的セキュリティ | 利用状況、例外処理及び情報セキュリティ事象の記録（ログ等）を取得すること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 情報資産へのアクセス履歴、機器への操作履歴を取得し、本市が求める期間保存すること。履歴を改ざんされないような対策を講じること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 本市の監査及びデジタルフォレンジックに必要な外部サービス事業者の環境内で生成されるログ等の情報（デジタル証拠）を本市の求めに応じて速やかに提供すること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 不正プログラムへの対策を確実に実施すること。（複数の外部サービスを組み合わせて構成する場合において、他の外部サービスが不正プログラムへの対策を実施している場合を除く。ただし、その場合は、他の外部サービスが実施する対策に協力すること。） |
| 6 技術的セキュリティ | 外部及び内部からの不正アクセスを防止する措置（ファイアウォール、リバースプロキシの導入等）を講じること。 |
| 6 技術的セキュリティ | パスワードを認証要素とする場合は、パスワードの桁数、文字種等、複雑性をシステム側で制御できること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 本市が予め認めているネットワーク以外に接続できないこと。 |
| 6 技術的セキュリティ | バックアップ操作は、予め決められた者以外、操作できない措置を講じ、不正アクセス防止の措置をとること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 認証手段が漏えいする等、不正アクセスの危険が生じた場合、アカウントの利用停止が容易にできること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 重要な記録（データベース記録、監査ログ、運用手順等）は、法令又は本市と予め取り決めたルールに従って、適切に管理すること。 |
| 6 技術的セキュリティ | 本市のネットワークに接続する回線は、専用線または広域イーサ等閉域網による専用線に準ずる回線とする等、宛先を特定できること。 |
| 7 運用 | 外部サービスの提供に用いるアプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器の稼働監視（応答確認等）ができること。 |
| 7 運用 | 稼働停止を検知した場合は、本市に速報できること。 |
| 7 運用 | 外部サービスの提供に用いるアプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器の障害監視（サービスが正常に動作していることの確認）ができること。 |
| 7 運用 | 障害を検知した場合は、本市に速報できること。 |
| 7 運用 | 外部サービスの提供に用いるアプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器等の稼働停止、障害、パフォーマンス低下等について、本市に詳細を報告すること。 |
| 7 運用 | 情報セキュリティインシデントを検知した場合、検知した内容、被害状況、対応予定等、本市が必要とする情報を、本市に速報すること。 |
| 7 運用 | 検知した情報セキュリティインシデントを速やかに調査し、調査結果の詳細を本市に報告すること。 |

(別紙2) 機能一覧表

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 機能詳細 |
|---------------|--------------------|------------------------|--|
| | 地図操作 | 移動 | マウス操作により、自由に地図を移動する機能 |
| | | 回転 | マウス操作により、地図を回転させる機能 |
| | | 拡大・縮小 | マウス操作により、地図を拡大・縮小表示する機能 |
| | | 縮尺指定 | 地図の縮尺を指定して表示する機能 |
| | | 指定位置拡大・縮小 | 指定した地点を中心に地図を一定の割合で拡大・縮小表示する機能 |
| | | 指定範囲拡大 | 指定した範囲の地図を拡大表示する機能 |
| | | 町丁・街区・住居番号検索 | 町丁・街区・住居番号による地図検索を行う機能 |
| | | 地番検索 | 地番による地図検索を行う機能 |
| | 建築物の氏名又は名称検索 | 建築物の氏名又は名称による地図検索を行う機能 | |
| | 地図表示 | 付定日表示・非表示 | 付定日を地図上にラベル表示(非表示)する機能 |
| | | 建築物の氏名又は名称表示・非表示 | 建築物の氏名又は名称を地図上にラベル表示(非表示)する機能 |
| | | 住居番号表示 | 住居番号を地図上にラベル表示する機能 |
| | | 街区指定表示 | 指定した街区を中心に地図表示する機能。また、指定した街区を強調表示する機能。 |
| | | レイヤ・項目の表示・非表示 | 地図に表示する項目について、レイヤ毎に表示・非表示を選択する機能 |
| | | レイヤ表示順変更 | レイヤの表示順を変更する機能 |
| レイヤの透過率設定 | | レイヤの透過率を任意に設定する機能 | |
| スケールバー・方位記号表示 | スケールバー・方位記号を表示する機能 | | |

| | | | |
|------|--------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------|
| 地図 | | 位置情報の表示 | 画面上に表示している地図の中心座標(XY座標、経度緯度)を表示する機能 |
| | 詳細情報の参照 | 部屋番号の参照 | 部屋番号を参照する機能 |
| | | 地物の属性・届(申)出情報検索・参照 | 地物の属性・届(申)出情報を検索し参照する機能 |
| | | 関連データ表示 | 指定した地物にデータに関連づけて閲覧する機能 |
| | 印刷・出力 | 画面表示準拠印刷 | 画面に表示しているとおりの範囲・倍率で地図を印刷する機能 |
| | | 範囲指定印刷 | 任意に指定した範囲の地図を印刷する機能 |
| | | 指定縮尺印刷 | 指定した縮尺で地図を印刷する機能 |
| | | 分割印刷 | 指定した範囲で縮尺もしくは分割枚数を指定して複数枚に印刷する機能 |
| | | 町丁印刷 | 町毎丁毎に1枚に印刷する機能 |
| | | 街区印刷 | 街区を指定して印刷する機能 |
| | | 印刷設定 | 角度、縮尺、用紙サイズ等の印刷の設定をし、その設定に基づき印刷する機能 |
| | | 一括印刷 | 区、町丁単位で、全ての街区を一括して印刷する機能 |
| | | 選択一括印刷 | 複数選択した街区を一括して印刷する機能 |
| | | 街区表示設定 | 指定した街区を通常表示又は強調して印刷する機能 |
| | | レイヤ表示・非表示設定 | 印刷時に、レイヤ・項目毎に表示・非表示を選択する機能 |
| | プレビュー表示 | 印刷時に、地図のプレビューを表示する機能 | |
| 画像出力 | 指定した範囲・倍率で、地図をjpeg、tiff等の画像形式で出力する機能 | | |
| その他 | 距離計測 | 指定した点から点までの距離を計測・表示する機能 | |
| | 面積計測 | 指定した範囲の面積を計測・表示する機能 | |

| | | | |
|-----------------|---------------|------------------------------|---|
| 作図機能 | 基本操作 | ポイント登録・編集 | マウス操作により、地図上にポイントを追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | | 線分登録・編集 | マウス操作により、地図上に線を追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | | 距離指定線分登録 | 指定した距離の線を地図上に追加する機能 |
| | | ポリゴン登録・編集 | マウス操作により、ポリゴンを追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | | レイヤ登録・編集 | レイヤを追加・変更・削除する機能 |
| | 地形編集 | 登録・編集 | 地形地物を追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | 特記編集 | 登録・編集 | 特記を追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | 町丁編集 | 登録・編集 | 町丁を追加・変更・移動・削除する機能 |
| | 街区編集 | 登録・編集 | 街区を追加・変更・移動・削除する機能 |
| | | 街区符号登録・編集 | 街区符号を追加・変更・削除する機能 |
| | フロンテージ・基礎番号編集 | 登録・編集 | フロンテージと基礎番号を追加・変更・移動・削除する機能 |
| | トレース | 画像データの取込・表示 | スキャナ等で取り込んだ画像データを地図上に読み込み、重ねて表示・非表示ができる機能 |
| | | 画像データの縮尺変更・移動・削除 | 取り込んだ画像データを縮尺変更・移動・削除する機能 |
| | | 画像データの位置合わせ | 追加した画像について、2点の位置を指定することにより位置合わせを行う機能 |
| | 家屋編集 | 家屋図形登録・編集 | 家屋図形を追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| | | 家屋図形コピー | 既に登録されている家屋図形をコピーする機能 |
| | | 出入口・通路の登録・編集 | 家屋の出入口を追加・変更・移動・回転・削除する機能 |
| めがね線・敷地線等の登録・編集 | | めがね線・敷地線等を追加・変更・移動・回転・削除する機能 | |
| 住居番号(枝番含む)登録・編集 | | 住居番号を追加・変更・削除する機能 | |

| | | | |
|----------------|-----------|-----------------------------------|--|
| | 詳細情報編集 | 部屋番号登録・編集 | 部屋番号を登録・追加・削除する機能 |
| | | 関連データ登録・削除 | 図面等のデータを追加・削除する機能 |
| 台帳システム機能 | 届(申)出情報管理 | 届(申)出の種類登録・編集 | 届(申)出を種類の登録・編集する機能 |
| | | 届(申)出日登録・編集 | 届(申)出日を登録・編集する機能 |
| | | 整理番号登録・編集 | 拠点(区)毎に整理番号を登録・編集する機能 |
| | | 届(申)出人情報(住所・氏名・電話番号・建築物との関係)登録・編集 | 届(申)出人情報(住所・氏名・電話番号・建築物との関係)を登録・編集する機能 |
| | | 建築物の氏名又は名称・所在地・用途・理由・構造登録・編集 | 建築物の氏名又は名称・所在地・用途・理由・構造を登録・編集する機能 |
| | | 施行期日登録・編集 | 施行期日を登録・編集する機能 |
| | | 区、町丁、街区符号登録・編集 | 区、町丁、街区を登録・編集する機能 |
| | | 住居番号登録・編集 | 住居番号を登録・編集する機能(枝番号含む) |
| | | 部屋番号登録・編集 | 部屋番号を登録・編集する機能 |
| | | 付定日登録・編集 | 付定日を登録・編集する機能 |
| | | 入力補助機能 | 入力内容コピー機能、プルダウンによる選択入力などの入力補助機能 |
| | 入力チェック機能 | 必須項目等のチェックをする機能 | |
| | 届(申)出情報出力 | 条件指定検索 | 条件を指定して検索し、結果一覧を表示する機能 |
| | | 受付簿印刷 | 指定した条件で、受付簿を印刷する機能 |
| 届(申)出情報エクスポート | | 指定した条件で、届(申)出情報をCSV形式でエクスポートする機能 | |
| 住居番号の変更等の通知書発行 | | 届(申)出情報から通知書を発行する機能 | |
| | | パスワード設定 | 複数のユーザーとそれに応じたパスワードを設定する機能 |

| | | | |
|----|--------|---------------|------------------------------|
| 共通 | ユーザー管理 | ログオン認証 | ユーザー名とパスワードによりシステム利用者を認証する機能 |
| | | ユーザー登録 | アカウントの追加・変更・削除をする機能 |
| | | 権限設定 | 拠点(区)・ユーザー毎に処理権限を設定する機能 |
| | ログ管理 | アクセスログ・操作ログ保存 | アクセスログや操作ログを保存する機能 |
| | エクスポート | レイヤエクスポート | 指定した条件でレイヤを出力する機能 |

(別紙3)データ項目一覧

01町丁界

GIS用データ
図形タイプ：ポリゴン
出典：地番参考図

| 町丁界 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 2023-10-06 |

02街区界

GIS用データ
図形タイプ：ポリゴン
出典：独自作成

| 街区界 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

印刷用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| 街区界符号 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|-------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

03フロンテージ

GIS用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| フロンテージ | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|--------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| 基礎番号 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 基礎番号 | GMRotation | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|------------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | qlonglong | double | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Integer64 | Real | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 23 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 26 | 0 | 2023-10-06 |

04敷地界

GIS用データ
図形タイプ：ライン
出典：独自作成

| 敷地境界 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ：ライン
出典：道路台帳図(TOCHI_L)

| TOCHI_L | CDNAME | ZUMENNO | CODE | RECTYPE | KUBUN | SEIDO | TENI | KANDAN | MAKEDATE | INFOLEVEL | 作成日付 |
|---------|----------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|----------|-----------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | String | String | Integer64 | String | String | String | Integer64 | Date |
| 長さ | 80 | 6 | 4 | 2 | 2 | 10 | 2 | 1 | 8 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 人工斜面(記号) | | 6101 | E2 | 99 | 0 | 0 | 0 | 201903 | 2500 | 2022-10-06 |

・実線CODE<6114、一点鎖線CODE> 6129 and CODE < 6131、破線CODE>6200

GIS用データ
図形タイプ：ポリゴン
出典：道路台帳図 (KAOKU_L)

| 家屋 | ID | CODE | CDNAME | MAKEDATE | 付定日 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 住居番号 | 枝番号 | 表示用 | 建物名称 | 階層 | 部屋番号 | 認容 | 除却 | 作成日付 |
|------|-----------|---------|---------|----------|------------|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|------------|
| 型 | qlonglong | Qstring | Qstring | Qstring | Qdate | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | qlonglong | qlonglong | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qstring | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | Integer64 | String | String | String | Date | String | String | String | Integer64 | String | Integer64 | Integer64 | String | String | Integer64 | String | String | String | Date |
| 長さ | 20 | 4 | 80 | 8 | 10 | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 20 | 50 | 10 | 255 | 50 | 50 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 4 | 3001 | 普通建物 | 202203 | 2023-10-06 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 1 | 2 | 1-2 | | 0 | | 1 | | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| 棟割線 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

印刷用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| 付定日付 | 付定日 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 住居番号 | 枝番号 | GMRotation | 作成日付 |
|------|------------|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|-----------|------------|------------|
| 型 | Qdate | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | qlonglong | qlonglong | double | Qdate |
| タイプ名 | Date | String | String | String | Integer64 | String | Integer64 | Integer64 | Real | Date |
| 長さ | 10 | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 23 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| データ例 | 2023-10-06 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2023-10-06 |

印刷用データ
図形タイプ：ポイント
出典：独自作成

| 部屋番号 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 住居番号 | 枝番号 | GMRotation | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|-----------|------------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | qlonglong | qlonglong | double | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Integer64 | Integer64 | Real | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 23 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2023-10-06 |

06玄関_めがね線

GIS用データ
図形タイプ:ライン
出典:独自作成

| めがね線 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ:ポイント
出典:独自作成

| 玄関 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | GMRotation | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | double | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Real | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 23 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 212.42436 | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ:ライン
出典:独自作成

| 通路 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

GIS用データ
図形タイプ:ライン
出典:独自作成

| 通路補助線 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 作成日付 |
|-------|---------|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 2023-10-06 |

07特記

GIS用データ
図形タイプ:ポイント
出典:独自作成

| 特記 | 町丁コード | 町丁名 | ふりがな | 街区コード | 街区符号 | 住居番号 | 枝番号 | 特記 | GMRotation | 作成日付 |
|------|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|------------|------------|
| 型 | Qstring | Qstring | Qstring | qlonglong | Qstring | qlonglong | qlonglong | Qstring | double | Qdate |
| タイプ名 | String | String | String | Integer64 | String | Integer64 | Integer64 | String | Real | Date |
| 長さ | 10 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 50 | 23 | 10 |
| 精度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| データ例 | 32104 | 桃山台4丁 | ももやまだい4ちょう | 4 | 4 | 1 | 2 | | 329.801 | 2023-10-06 |